



NIS File Checker

取扱説明書

はじめに

本手順書は、NIS File Checker の使用方法を説明するドキュメントです。

本手順書では NIS File Checker のインストール方法、アンインストール方法、使用手順、および判定結果の意味について記載しています。

目次

はじめに ii

目次 1

1. ソフトウェアの説明	2
1.1 目的	2
1.2 対応拡張子	2
2. インストール方法	3
2.1 インストールの手順	3
2.2 アンインストールの手順	5
3. 利用方法	7
3.1 ファイルチェックの手順	7
3.2 各判定結果と意味	8

1. ソフトウェアの説明

1.1 目的

一部の画像ファイルには、OS や PC 自体に悪影響を及ぼす危険性が含まれている場合があります。

NIS File Checker は、「■チェック対象の脆弱性」に記載されている脆弱性をチェックするためのソフトウェアです。

本ソフトウェアでは、下表の脆弱性をチェックすることができます。

■チェック対象の脆弱性

脆弱性カテゴリー	脆弱性の影響	CVE 番号	対象画像ファイル
バッファオーバーリード	悪意あるコード実行	CVE-2022-40656	ND2 ファイル
		CVE-2022-40662	TIFF ファイル
		CVE-2022-40663	TIFF ファイル
ヒープベースのバッファオーバーフロー	悪意あるコード実行	CVE-2022-40661	BMP ファイル
		CVE-2022-40660	PSD ファイル
		CVE-2022-40655	ND2 ファイル
バッファオーバーライト	悪意あるコード実行	CVE-2022-40657	PSD ファイル
		CVE-2022-40658	TIFF ファイル
		CVE-2022-40659	TIFF ファイル

NIS-Elements V5.00.00～V5.42.06 をご利用で、NIS-Elements V5.42.07 以降にアップデートできない場合は、本アプリケーションを別途インストールしてください。

信頼性の低い画像ファイルを NIS-Elements で開く際は、事前に本ソフトウェアで安全性を確認してください。

1.2 対応拡張子

NIS File Checker は以下の拡張子を持つ画像ファイルに対応しています。

■NIS File Checker 対応拡張子

- ・ ND2
- ・ BMP
- ・ PSD
- ・ TIFF(ome.tif を含む)

上記以外の拡張子については対応していません。

JPEG や JPEG2000 などの本アプリケーションで非対応の画像で、信頼性の低い画像ファイルは NIS-Elements で開かないでください。

2. インストール方法

2.1 インストールの手順

以下の手順で NIS File Checker のインストールを行います。

- 1 「NISFileChecker_1.0.1.2.exe」をダブルクリックして実行します。

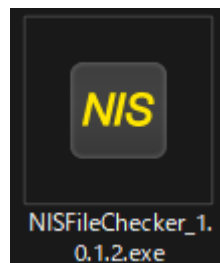


Fig. 1 インストーラを起動する

- 2 インストール画面が表示されます。
“Next”をクリックして Select Start Menu Folder 画面に進みます。

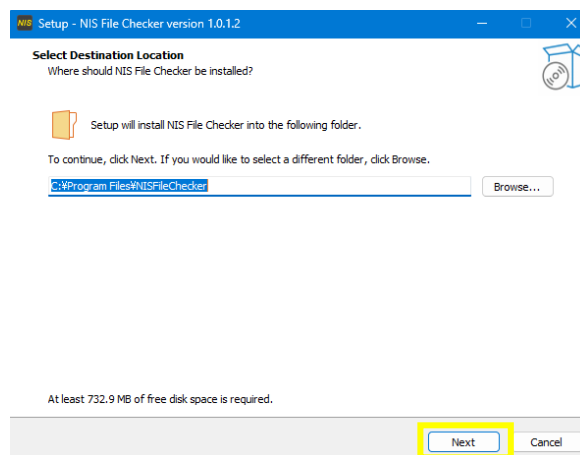


Fig. 2 インストール画面が開く

- 3 再度“Next”をクリックしてインストール前の確認画面に進みます。

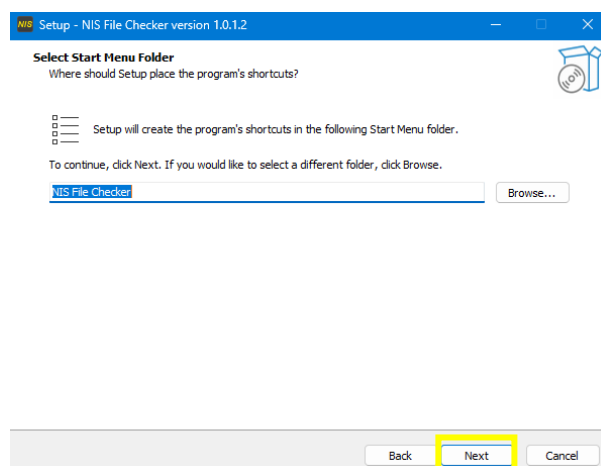


Fig. 3 Select Start Menu Folder 画面

- 4 “Install”をクリックしてインストールを開始します。

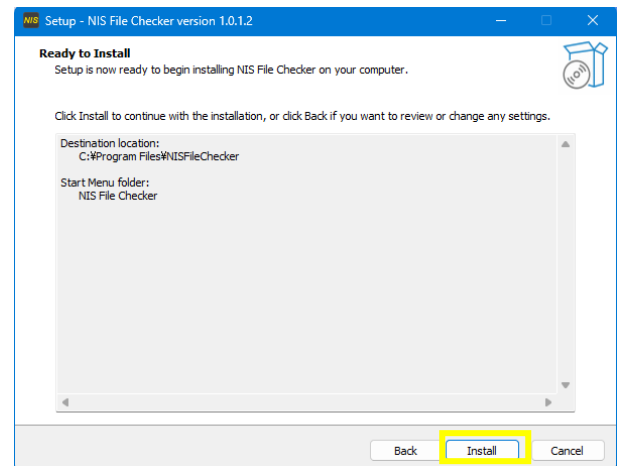


Fig. 4 インストール前確認画面

- 5 インストール完了画面が表示されましたら”Finish”をクリックしてインストールを終了します。



Fig. 5 インストール完了画面

2.2 アンインストールの手順

以下の手順で NIS File Checker のアンインストールを行います。

- 1 Windows のスタートメニューから「NISFileChecker」を右クリックし、「アンインストール」をクリックします。



Fig. 6 スタートメニュー

- 2 Windows の設定画面が表示されます。「NIS File Checker version 1.0.1.2」の三点リーダー(...)をクリックし、「アンインストール」をクリックします。



Fig. 7 Windows 設定画面

- 3 「このアプリとその関連情報がアンインストールされます。」というメッセージが表示されますので、「アンインストール」をクリックします。

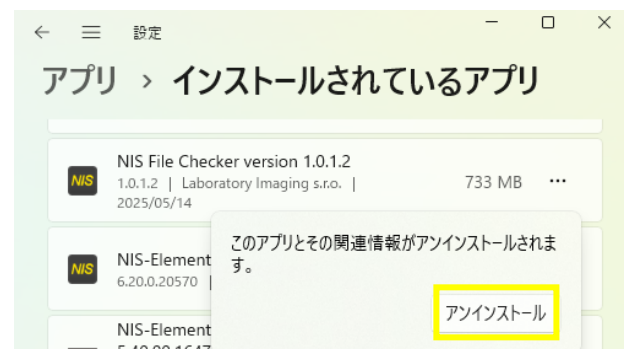


Fig. 8 アンインストールを選択

- 4 アンインストール前の確認画面が表示されます。
“はい”をクリックしてアンインストールを開始します。

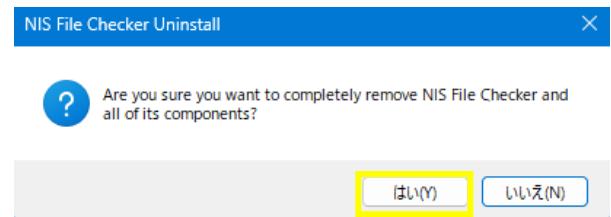


Fig. 9 アンインストール前確認画面

- 5 アンインストール完了画面が表示されましたら、“OK”
をクリックしてアンインストールを終了します。

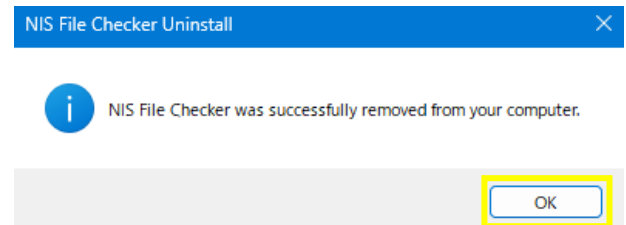


Fig. 10 アンインストール完了画面

3. 利用方法

3.1 ファイルチェックの手順

以下の手順でファイルチェックを行います。

- 1 NIS File Checker を起動します。



Fig. 11 ショートカット

- 2 チェックしたい画像を NIS File Checker のウィンドウにドラッグ&ドロップします。

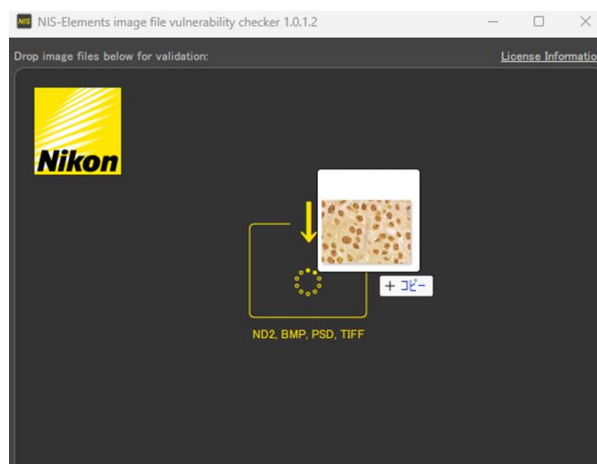


Fig. 12 画像を Drag and Drop

- 3 ウィンドウ下部に判定結果が表示されます。
※各結果については「3.2 各判定結果と意味」を参照してください。

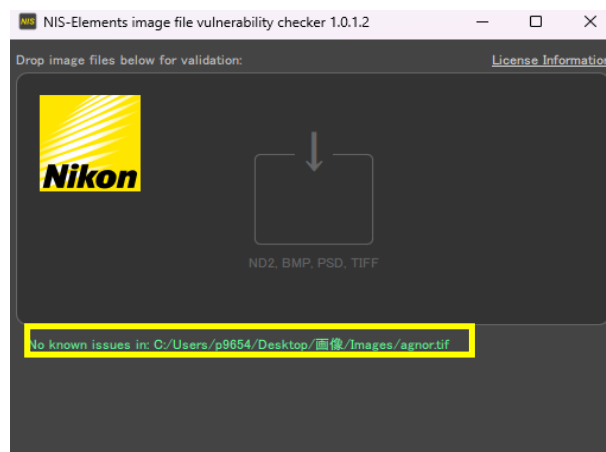


Fig. 13 判定結果が表示される

3.2 各判定結果と意味

NIS File Checker で画像を読み込むと、以下のいずれかの判定結果が表示されます。

- ・ "Not known issue in: 画像のファイルパス"
- ・ "Potentially Dangerous: 画像のファイルパス"
- ・ "Not supported by this File Checker: 画像のファイルパス"

各判定結果の詳細および表示内容の意味は、以下の通りです。

■ "Not known issue in: 画像のファイルパス"

読み込んだ画像ファイルに問題がなく、信頼できる画像ファイルであることを示します。

この判定結果が表示された場合は、対象の画像ファイルを NIS-Elements で開いても問題ありません。

以下の両方の条件を満たす場合、この判定結果が緑色で表示されます。

- ・ 正常な画像ファイル(脆弱性や破損のない画像)であること
- ・ NIS File Checker で対応している拡張子の画像ファイルであること（「1.2 対応拡張子」を参照）

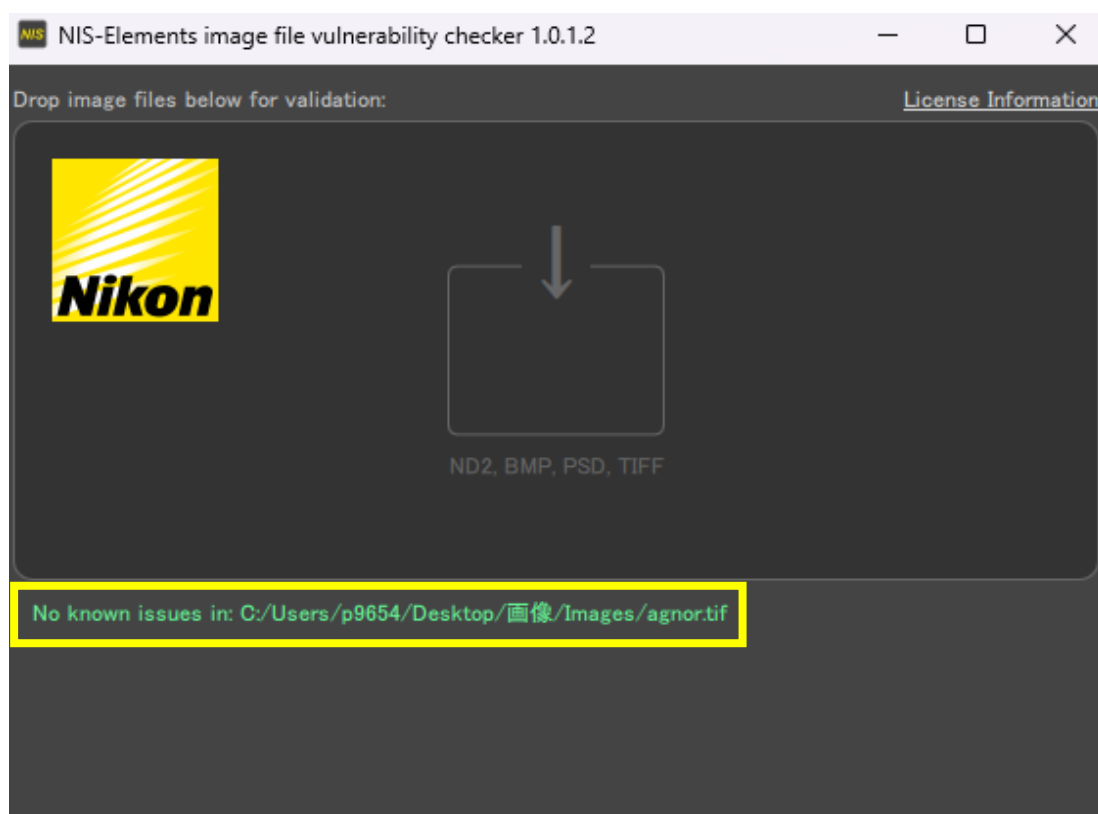


Fig. 14 画像に問題がない場合

■ "Potentially Dangerous: 画像のファイルパス"

読み込んだ画像ファイルに危険性が含まれていることを示します。

この判定結果が表示された場合は、NIS-Elements に悪影響を及ぼす可能性があるため、対象画像ファイルを NIS-Elements で開かないでください。

以下のいずれかの条件に該当する場合、この判定結果が赤色で表示されます。

- ・画像ファイルに脆弱性が含まれていること
- ・画像ファイルが破損していること

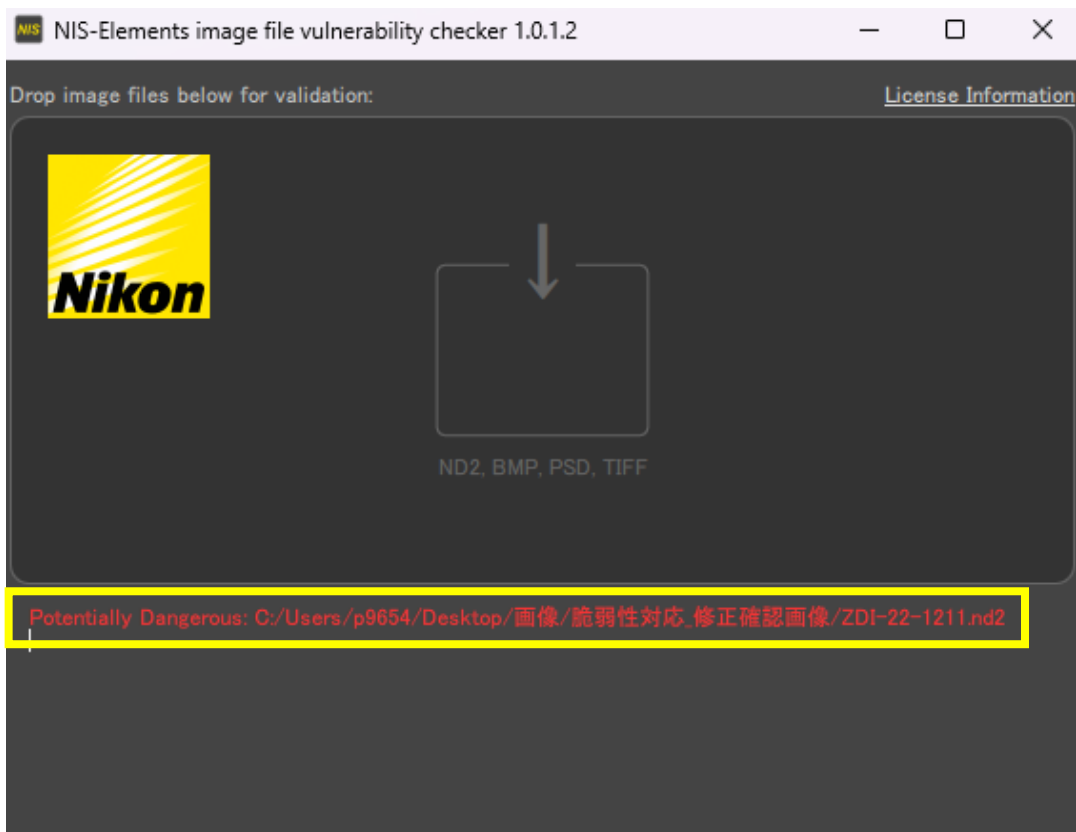


Fig. 15 危険性が含まれる画像の場合

■ "Not supported by this File Checker: 画像のファイルパス"

読み込んだ画像が、NIS File Checker で対応していない拡張子の画像ファイルであることを示します。

非対応の拡張子の画像ファイルを読み込んだ場合、この判定結果が白色で表示されます（「1.2 対応拡張子」参照）。

この判定が表示された場合、読み込んだ拡張子の画像ファイルが NIS File Checker に対応していません。

信頼性の低い画像ファイルは NIS-Elements で開かないでください。

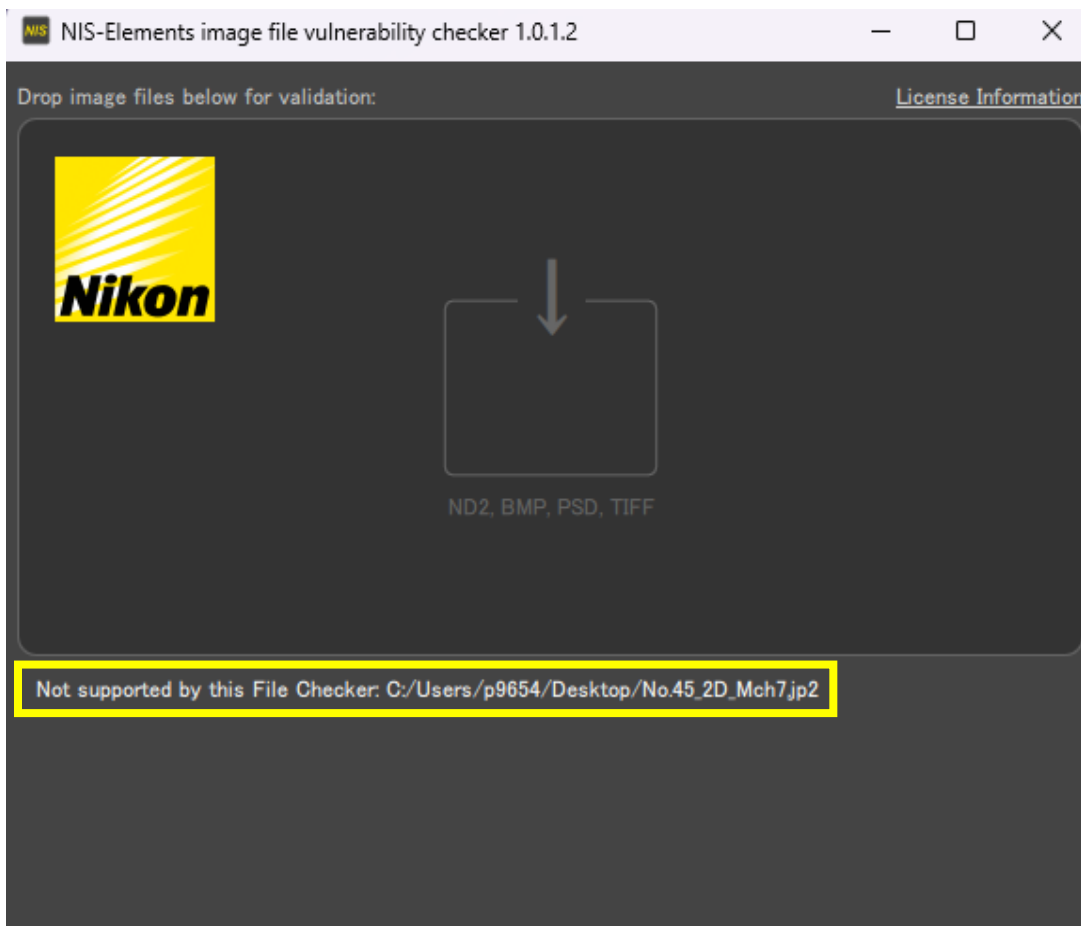


Fig. 16 非サポート拡張子画像の場合